

新時代に向けた図書館改修と職員育成を！

中野 淳子
(市民とともに歩む会)



質問 ①中央図書館の大規模改修工事の間、蔵書はどのように保管されるのか、②水漏れがあるなどの地下書庫は、改修後十分な収蔵庫機能があるか。

答弁 ①温度・湿度が管理された専門事業者の倉庫で保管する予定。②水漏れが解消し、除湿器が設置され、湿度が一定に保たれる。

質問 ①職員採用に当たり、どのような人材を求め、育成していく方針か、②専門職の採用をどのように考えるか。

答弁 ①全体の奉仕者としての資質を備えた優れた人材の確保のため、1次試験に筆記と作文、2次試験に集団討論、3次試験の個別面接による選考を実施している。採用後、職場で実務に取り組みながら行うOJT研修などを通じて人材育成を図っている。②行政ニーズの多様化や事務移譲による負担増等の関係から、担当所管と人事ヒアリングを通じて必要な対応を図っている。

新型コロナウイルスへの対応について

引間 太一
(ニューウェーブ)



質問 他市では、転入した子育て世帯に市の魅力を紹介する「転入親子ウェルカム交流ツアー」を実施している事例がある。本市も地域資源を子育て世帯に紹介する取り組みが必要では。

答弁 体験を伴う地域資源の活用として、今年度は2回の「農ウオーク」を実施し、農地や地域の見どころなどを紹介した。子育て世帯へのPRは、引き続き行っていく。

質問 新型コロナウイルスの感染拡大を抑制する上で重大な局面を迎えている中、市長にはリーダーシップを発揮して、国・都等と連携しながら、備蓄品の活用も含め、対応に当たってもらいたいが見解は。

市長 同ウイルスに関連する情報等は日々刻々と変化する状況にあるが、国・都等の動向を注視しつつ、本市の対策本部の長として実効性のある対策を迅速に講じていく。

災害に強いまちづくり

野島 武夫
(自民クラブ)



質問 災害に強いまちづくりに向けた東久留米消防署の消防力の充実策は。

答弁 東久留米消防署では、令和元年度の重点項目として「精強な部隊の育成」「救急活動体制の強化」「地域防災力の向上」「火災予防対策の推進」に取り組んでいる。今後とも防火・防災における総合的な消防力を強化し、市民の安全・安心のために最大限の努力をしていくとの報告を受けている。

質問 市民に対する、地震や台風などの災害発生時に対応した、災害備蓄の啓発について伺う。

答弁 災害備蓄に関しては、市のホームページや広報紙ならびに総合防災訓練等での告知。防災マップで家庭備蓄や非常時の持ち出し品等を掲載。そして、市内各所での防災講話等の機会を通じて、災害備蓄の重要性の話をを行うなど、さまざまな方法で、市民への意識啓発に努めている。

自然環境の充実を！

島崎 清二
(自民クラブ)



質問 特定生産緑地の申請状況と今後の対応は。

答弁 今回指定の対象となる生産緑地は、令和4・5年に指定の期限を迎えるもので、申請件数は、2月末時点で対象の約2割に当たる59件の受理にとどまっている。2月末までに受理した生産緑地は、令和2年中に開催予定の都市計画審議会において意見聴取を行った上で、年内に指定する予定。引き続き関係部署間で連携し、指定漏れがないよう対象者への周知に努める。

質問 出水川整備工事の進捗状況は。

答弁 新宮橋から上流約140区間に、700㍓のボックスカルバートおよび内径600㍓の管理用マンホールを3カ所設置した上で、上部に平均2㍓ほどの盛り土を行い、緑道として整備する。現在は材料手配や仮設工などの準備段階であり、7月の完成を目指している。

市政のここが聞きたい

第1回定例会の一般質問は、3月10日～11日の2日間で行われ、21名の議員が当面する市政運営について市長の姿勢や考え方を質問しました。主な内容を掲載します。一般質問を含む第1回定例会の本会議の録画映像は、市ホームページのインターネット映像配信でご覧いただけます。会議録は、5月下旬から、市ホームページまたは、市立図書館、各コミュニティ図書室、市政情報コーナー(市役所1階)でご覧いただけます。

東久留米市地域資源
PRキャラクター
湧水の妖精
るるめちゃん



事業の改革や改善に全力を傾けよ

沢田 孝康
(公明党)



質問 地域包括ケアシステム構築に向け、在宅における医療・介護連携事業と多職種連携の取り組みは。

答弁 医療・介護連携については、先般在宅診療に取り組む有床の診療所が新設されるなど、社会資源は充実の方向にある。多職種連携については、情報連携のSNSが導入され、連携の基盤が整いつつある。また、みにりに焦点を当てた研修会も開催している。

質問 行政評価制度の導入から18年、新たな方法で行政改革を進めていく必要があると考えるか。

答弁 実行プランにおける基本目標の一つ、経常収支比率90%を下回ることについては、市の経営努力のみで達成することは難しい。事務事業評価については、事業に対する改革改善の余地を勘案するため、評価様式を幾度か変更してきており、現在は財務会計システムと連動させ運用している。

「安心くるめーる」犬のふん対策

三浦 猛
(公明党)



質問 「安心くるめーる」の普及は。

答弁 新たな登録案内の配布を、公共施設のみならず、郵便局等多くの方が利用する施設にも依頼する。

質問 登録操作が困難な方に対し、市の窓口で登録支援は可能か。

答弁 防災防犯課で対応している。

質問 そのことを配布する案内にも明記を要望する。また、メールアドレスの書面提出でも登録は可能では。

答弁 今後、調査・研究していきたい。

質問 以前、放置される犬のふん対策として「イエローチョーク作戦」を提案したが、その後の取り組みを伺う。

答弁 放置された犬のふんに対して、黄色いチョークで地面に印と時間を書き、放置した飼い主への警告を行うことで自発的な回収を促す手法。自治会の協力の下、一部の地域で試行実験した結果、一定の効果があった。本年5月中旬から全面施行の予定。

市民へ新型コロナウイルスの情報提供を！

北村 龍太
(日本共産党)



質問 新型コロナウイルスの感染が社会問題化し、市民の不安解消のために迅速やか、かつ正確な情報提供が求められる。①国や都、保健所への働き掛けは、②市民への情報発信は。

答弁 ①保健所でも連絡会を開催してもらうなど、逐次情報を共有している。引き続き情報共有を図っていく。②市ホームページに新型コロナウイルス関連情報をまとめて掲載し、問い合わせに対しても厚生労働省のQ&Aを担当課内で共有し対応している。

質問 東中学校の規模改修工事の実設計で、校舎棟の外壁から基準値を超えるアスベストの含有が報告された。①他校のアスベスト調査の実施は、②除去方法は、③生徒への影響は。

答弁 ①中・大規模改修工事の際、調査は必ず実施している。②無粉塵の工法で施工する。③塗材に練り込まれているため飛散はなく、影響はない。

待機児童が生じる可能性高いのではない

永田 雅子
(日本共産党)



質問 都立・公立病院の独立行政法人化は、経営の効率化が重視され、公的医療の切り下げの恐れがある。地域医療の充実のためには、市民の利用実績が多い多摩北部医療センターの機能維持が求められるが見解は。

答弁 都では、さまざまな視点から独立行政法人化の検討がなされており、その動向を注視していく。担当所管としては、多摩北部医療センターには引き続き、地域医療の推進体制等に力を貸していただきたいと考える。

質問 1歳児の入所申し込み状況は深刻で、待機児童が生じるのではと考えるが見解は。

答弁 2次申請の結果について、希望園への入園が難しく、保留となった方については、現在、電話などで話を伺うなどの対応をしている。現段階で、待機児童が発生するかについての回答は難しい。

公共サービスの質維持する民間委託を

梶井 琢太
(未来政策フォーラム)



質問 新たな図書館運営では、中央図書館のサービスを市と指定管理者で役割分担するが、①市専門職員の採用と育成方針の検討は、②運営手法の効果を一一定の時期に検証すべきでは。

答弁 ①図書館専門員雇用の他、市内の司書資格を有する職員の配置に努める。職員育成方針も策定する。②一定時期に複数年の実績を検証する。

質問 ①学童保育所は4月から民間委託を開始し、人員体制が児童15人に対し指導員1人から、20人に対し1人へ変わる。運営体制に関し保育内容や環境により人員の柔軟な確保は可能か、②待機児童解消へ特別教室の確保は。

答弁 ①児童が多い時間帯は、これに配慮した人員配置が検討されている。②新年度の入所申請は増加、保育所により待機児童が生じる状況も想定される。特別教室等を借用した対応を教育委員会と調整している。

白山公園の整備に向けて真剣に取り組むべし

青木 佑介
(市民自治フォーラム)



質問 白山公園整備計画について「A案を一つのベースにしてきた」とは。

答弁 同計画の再検討の基本資料としてA案を参考にしたいということ。

質問 黒目川の雨水50㍓対応改修前でも、A案は同公園の整備が可能では。

答弁 A～Dの案で対応可能だが、近年、公園に大雨が流入する状況が続くことも否定できず、黒目川の河川改修が終わる時点で、A案をベースとしつつ検討に入ることが妥当と考える。

質問 A～D案の中で、A案をベースにした理由は。

答弁 当時の記録を今持っていないが、財源的にも、総合的に検討する中でA案に決定したのと考えている。

質問 過去の市長では、段階的な整備という答弁もあるが変わったのか。

答弁 当時と大きく環境が変わっている。財政も厳しい状況にある。そのような中で、進めていかざるを得ない。